



大阪+知的障害+地域+おもろい=創造

知の知の知の知

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所情報誌通算 3922 号 2017.9.27 発行

就労定着支援の障害報酬は成果主義 A、B型にもメリハリ



福祉新聞 2017年09月25日 編集部
 工賃アップを目指し、改装オープン準備をする就労継続支援B型授業所「レジネス」のショップ（川崎市）

厚生労働省は13日、障害者総合支援法に基づく新サービス「就労定着支援」の障害報酬について、企業などへの一般就労後の定着実績に応じて区分する考えを明らかにした。支援の開始は障害者が就労してから半年後とし、そこを起点に1年後の職場定着率を指

標とする。就労継続支援A型、B型も利用者への賃金・工賃の額に応じて障害報酬を設定する方針。メリハリを付けた報酬改定になる見通しだ。

2018年度の障害報酬改定の論点として同日の「障害福祉サービス等報酬改定検討チーム」に示した。年内に骨格を固め、年明けに報酬単価を決める。

「就労定着支援」は18年4月からの新サービスで、既存の就労系サービスを利用した後に一般就労した障害者に対し、遅刻や欠勤をしないよう生活面のサポートをするもの。

就労定着支援事業所は本人、家族、本人の勤務先と連絡を取って訪問したり電話で相談に応じたりする。支援期間は最長で3年間。

近年、特に精神障害者の一般就労が急増する一方、すぐに離職する例が多いことから職場定着が大きな課題となっている。

同日の会合では、報酬を月額包括報酬としつつ、「月1回程度の面談の実施」などを運営基準に盛り込むことを論点に挙げた。

厚労省は「サービス開始1年後の職場定着率を8割以上にする」を障害福祉計画の基本指針で目標に設定したことを踏まえ、障害報酬も職場定着の実績に応じて設定する。

具体的には7段階程度の加算を設定する方針だ＝図参照。初年度はその事業者の運営する就労移行支援事業所などでの職場定着の実績を加味する。

本人が一般就労後に職場で虐待されたり、より良い労働条件を求めて転職したりするなど合理的な事情があつて離職する場合は、就労定着支援事業所への障害報酬が不利にならないようにする。

なじみの人間関係により継続支援することを重視するため、就労定着支援の担い手は既存の就労系サービス（就労移行支援、就労継続支援A型、B型など）を提供している事業者とする方針だ。

その関連で同日は就労移行支援、就労継続支援A型、B型の論点も示した。

現在の就労移行支援は障害者の一般就労後半年間の継続支援が義務付けられ、それに対する報酬の加算があるが、18年4月からはこの加算を廃止する方針。就労継続支援A型、

B型の類似した加算も廃止する考えだ。

重度障害者 おしゃれ披露 着たい服を専門学校生が実現 河北新報 2017年9月26日 試着した高橋さんを囲んで制作過程を振り返る両親と生徒たち



重い障害のある人たちがモデルを務めるファッションショーが30日、仙台市で開かれる。衣装を制作した市内の専門学校生たちは「モデルの人と家族に喜んでもらえる服や靴を作ることができた。今回のショーが、障害のある人もおしゃれを気軽に楽しめるような社会になるきっかけになってほしい」と願っている。

ファッションショーは青葉区の仙台国際センターである第43回日本重症心身障害学会学術集会の市民公開講座の中で行われる。学術集会の代表者で、あおぞら診療所ほっこり仙台（青葉区）の田中総一郎院長らが企画した。

たんの吸引や経管栄養など医療的ケアが必要な重症身障者は、大人でも身長100～130センチ、体重20～30キロほどの人が多い。市販の服では子ども用サイズとなるため年齢相応のデザインを選べないのが現状だ。

今回の衣装は、田中院長から依頼を受けたファッション文化専門学校DOREME（青葉区）の生徒15人が手作りした。市内に住む3～29歳のモデル役7人や家族と、着たい服について話し合いを重ねながら制作した。衣装はショーの後、7人にプレゼントする。

宮城県光明支援学校高等部3年高橋幸太郎さん（17）＝泉区＝は、紺のスーツと革靴で舞台に登場する予定。

ジャケットを手掛けたデザイン造形学科2年佐藤章人さん（19）は「車いすに長時間座っていても背中が蒸し暑くならないように、後ろは生地を薄くした」と振り返る。パンツを担当した同学科2年加賀胡桃（くるみ）さん（20）は「脱ぎ着しやすいよう、ファスナーを長めに、裾を広めにした」と話した。

高橋さんは19日、同校に両親と試着に訪れた。母邦子さん（48）は「靴を履いたのは生まれて初めて。カッコいいスーツ姿に感激しました」と語った。

ショーは午後1時20分～2時20分。定員約900人。申し込み不要で無料。連絡先は学術集会大会運営担当011（272）5234。

倉敷障害者解雇 法人が再生法申請 地裁監督命令、グループ2社も

山陽新聞 2017年9月25日

倉敷市内で障害者の就労継続支援A型事業所が閉鎖し、多数の利用者が一斉解雇された問題で、施設を運営していた一般社団法人「あじさいの輪」（同市片島町、江草寛幸代表理事）と、2社のグループ企業が岡山地裁に民事再生法の適用を申請し、地裁から監督命令を受けていたことが25日、分かった。

民間信用調査会社・東京商工リサーチ岡山支店によると、負債総額は調査中。今後、財産処分などには、選任された監督委員の弁護士同意が必要になる。民事再生では、地裁の開始決定が出れば、事業再生を目指すことになるが、棄却されれば通常は破産手続きに移行する。

グループ企業は江草氏が代表取締役を務める「プロジェ」（2013年設立、資本金750万円）と、「あじさいの花」（市川孝子代表取締役、14年設立、同1千万円）。本社はともに「輪」と同じ同市片島町。

プロジェは倉敷市内でウナギ養殖場や飲食店を営むほか、経営コンサルティングも手掛ける。「花」は13年設立の「輪」とともに市内でA型事業所を複数開設、「輪」の4事業所は経営不振などを理由に7月31日に閉鎖した。「花」の事業所は運営を続けている。

コラボ帽子パン開発中 高知の春野高生と障害者就労事業所



高知新聞 2017年9月26日
コラボパンの商品化を目指す春野高生と高知ハビリテーリングセンター支援員（高知市の春野高校）

高知市春野町弘岡下の春野高校の生徒が、自校で製造している果物の加工品と、近くの高知ハビリテーリングセンター（同町内ノ谷）の障害者就労支援事業所で作っているサツマイモを使った「コラボ帽子パン」の商品化を進めている。

きっかけは、福祉や看護に関心があった3年生の小松冨太郎（こたろう）さん（17）ら4人が「障害者の社会参加」について総合学習で研究したこと。「高校生が商品開発に加わることで、障害者の生活や就労の現状について多くの県民に関心を持ってもらえるのでは」と考え、コラボ商品の企画を同センターに提案した。

4人は同センターのパン工房などを見学し、新商品を考案することに。同級生からレシピのアイデアも募った。

50点近い応募の中から、同校で製造しているミカンジュースとブタンジャム、同センターで栽培するサツマイモを使って「みかん帽子パン」「さつまいも帽子パン」（ともに仮称）の2種類を試作。甘さや風味などの調整を重ね、材料の配合がほぼ固まった。

同センターの利用者が生徒のレシピに基づいてパン工房で製造し、10月7日に同町西分の春野文化ホール「ピアステージ」で開かれる「いきいき春野ふれあい交流会」でお披露目される。商品名やパッケージも生徒が考案中だ。

メンバーの班長を務める小松さんは「単にパンが売れるだけでなく、活動を通じ障害を持っている方の社会参加について関心が高まれば」と話す。

同センター就労支援部の永野剛・主任支援員（37）は「高校生自らが関心を持ち、仲間に呼び掛けながら行動に移してくれていることがうれしい」と喜んでいる。

キャベツ根をお茶に 企業と障害者支援事業所など「農福連携」モデル目指す

河北新報 2017年9月26日

キャベツの苗を植える事業所利用者と学生ら

宮城県栗原市の企業と障害者就労支援事業所、仙台市の大学生が連携し、キャベツの根を茶葉として活用するプロジェクトを進めている。企業と事業所が昨年から取り組んでいる白菜の根の商品化に続く第2弾。参加メンバーは「野菜を余すところなく使う斬新な企画で『農福連携』を実現させたい」と意気込む。

プロジェクトに加わるのは、栗原市瀬峰の総菜・漬物製造「二上」と同市築館の福祉事業所「NPOステップアップ」、東北福祉大の学生ら。二上とステップアップは昨年からは無農薬白菜の根を粉碎、焙煎（ばいせん）した茶葉の開発を進めている。

今年は白菜よりも根が太く、生産効率が良いキャベツに着眼した。アミノ酸が多く、強



い甘味も期待できるという。商品開発に詳しい同大の鈴木康夫教授（知的財産経営）が監修を担当し、鈴木ゼミの学生も作業に参加する。

13日には同市一迫の農園で、事業所の利用者と学生ら約10人がキャベツの苗約100株を植えた。年内に収穫し、根の栄養価を分析する。味の調整を経て来春をめどにティーバッグを試験販売し、2018年に店頭で本格的に売り出す。

鈴木教授は「これからの福祉は、ビジネスとして成り立たせることが重要になる。根の有用性を検証した上でブランド化し、農福連携のモデルケースにしていきたい」と話す。

ステップアップの二階堂修一所長は「かつてない商品開発に参加することは利用者のやる気の向上にもつながる」と強調。二上社長は「白菜の根と併せて研究や販路開拓を進め、宮城から根を食べる文化を発信したい」と語った。

障害の有無超え楽しむ ユニファイド・スポーツ in 佐賀 佐賀新聞 2017年09月26日

障害者と健常者が一緒にスポーツを楽しむ「ユニファイド・スポーツ 2017 in 佐賀」が23日、佐賀市の市立体育館と佐賀大学附属特別支援学校で開かれた。参加者約100人が、それぞれのチームで一体となって楽しんだ。

ゴルフボールの代わりにフライングディスクを専用ゴールに投げ入れる「ディスクゴルフ」で競った。チームは障害者と健常者が入り交じって約6人で結成。1人ずつディスクを持ち、合計投数で勝敗を決める。



競技中は参加者同士で、「ナイス」と投球を褒め合ったり、ホールインワンが決まったときにはハイタッチを交わしたりして交流を深めていた。ディスクゴルフ経験者の徳富浩史さん（36）＝小城市＝は「調子がいい」と笑顔で話した。

チームでディスクゴルフを楽しむ参加者たち＝佐賀市の佐賀市立体育館 イベントは知的障害者のスポーツ支援活動を行う「スペシャルオリンピックス日本・佐賀」が

主催し、今年で2年目。山口裕プログラム委員長は「ディスクゴルフは同じ条件で健常者も障害者も楽しめる。参加者の笑顔をたくさん見ることができた」とうれしさをにじませた。

10月全国障害者スポーツ大会 兵庫の選手ら健闘誓う 神戸新聞 2017年9月25日



「がんばろう」と声を上げ、活躍を誓う選手ら＝兵庫県民会館

10月28～30日に愛媛県で開かれる全国障害者スポーツ大会「愛顔つなぐえひめ大会」に出場する兵庫県選手団の結団式が25日、神戸市中央区の県民会館であり、選手や役員ら約140人が健闘を誓った。

県選手団はバレーボールや卓球、水泳など8競技に82人が出場予定。式では井戸敏三知事が選手団に県旗を授与し「大会スローガンの『君は風

いしづちを駆け 瀬戸に舞え』の通り、駆け抜ける風のように躍動してほしい」などと激励。太子町立斑鳩小の4年生たちが作った「がんばれ兵庫」と書かれた応援旗が選手団に贈られた。

最年長の選手は、水泳に初出場する北川正雄さん（74）＝三田市＝で、選手を代表し「初めての大会だが、自信を持って練習で培った力を出し切りたい」と決意表明した。（小森有喜）

真のバリアフリー住宅を

中日新聞 2017年9月26日



◆浜松の建築業者など 団体設立し取り組み

モデルハウス内の電動調理台を操作し、高さを上下させる河原圭一社長＝浜松市中区で

浜松市の建築関連業者などが任意団体「前向き住宅グループ」を設立し、共同で高齢者や障害者向け住宅の建設、リフォームに取り組んでいる。それぞれの強みやノウハウを持ち寄り、体が不自由な人が生活しやすい設計、設備に細部までこだわった家造りを目指している。

発起人は、住宅関連の広告などを手掛ける広告企画会社「河原圭一事務所」（中区）。同社の河原圭一社長が両親を介護した際、実家に手すりを設けたが、知識もないまま取り付けため役に立たず、形だけのバリアフリーでは意味がないことを痛感したことが、団体を立ち上げるきっかけになった。

高齢者や障害者が本当に暮らしやすい住宅を提供したいと思い、仕事を通じて付き合いのある設計事務所や工務店、空調機器会社など十二社に呼び掛け、昨年八月にグループを結成した。河原社長は「各社が連携することで、工務店だけでは不可能な配慮の行き届いた住宅ができる」と話す。

「前向き住宅グループ」が建設した高齢者、障害者に配慮した住宅のモデルハウス＝浜松市中区で



グループ内で住宅の設計、工事、監理ができるだけでなく、建材卸会社も加入しているため、住宅資材を安価で調達できる。このほか、グループに名を連ねる警備会社が高齢者の見守り用機器、住宅設備会社が高齢者向けの住宅機器を住宅に提供している。グループには属していないが、医療福祉系大学の助教から高齢者らに配慮した住宅設計の助言も受けている。

グループの技術と商品を結集して造った中区のモデルハウス（木造二階建て3LDK）には、入浴の出入りや靴の脱着が円滑にできるよう、浴室や玄関などに手すりやベンチを設置。温度の急変で体がダメージを受ける「ヒートショック」を防ぐために全館空調も完備する。車いすで調理ができるよう、調理台の高さが電動調節できるキッチンや、腰掛ける際の負担を軽減するため便座が上下するトイレなども備えている。

モデルハウスのタイプの価格は税抜き二千五百万円から。これまで新築二棟、リフォーム二棟の注文を受けた。

グループは対外的な信用力を高めるため、県中小企業団体中央会の支援を受けて法人化を目指している。河原社長は「少子高齢化が進む中、高齢者らに特化した住宅建設に連携して取り組むことは、地域の工務店が生き残る上で有効な手段になる」と話している。

（伊東浩一）

トヨタとNTT、AI活用 生活支援ロボで共同研究 Sankeibiz 2017年9月26日

トヨタ自動車とNTTは25日、障害者や高齢者の生活を支援する家庭用ロボットの普及を目指して共同研究を開始したと発表した。トヨタのロボットとNTTグループの人工知能（AI）関連の技術を活用し、人の行動を先回りして支援する機能の開発を目指す。

トヨタのロボットは円筒形で、高さ最大135センチ、重さ約37キロ。アームを搭載し、床の上の物を拾ったり、棚から物を取ったりできる。NTTのAI技術は、声や表情

を理解して人と会話したり、ロボット同士を連動させたりできる。

両社はITの展示会などで、特長が異なる複数のロボットを連動させて来場者の希望に応じた記念品を配布するなどの実証実験を行う。研究を通じて、人とロボットの共生に必要な機能を洗い出し、実用化に生かしていく。

NHKが「発達障害」について横断特集 「生きづらさ」軽減を

産経新聞 2017年9月26日

NHKは9月下旬から、総合テレビとEテレ、BS1で「発達障害」をテーマにしたさまざまな番組を放送する。

文部科学省の調査では、小中学生の約15人に1人に発達障害の可能性があると指摘されているが、まだ理解が不十分で、支援のあり方などに課題がある。NHKは5月から来年4月までチャンネル横断的に最新の動向を多様な角度から伝えるキャンペーン放送を続けている。

発達障害には、対人関係を築くのが難しい「自閉症」や、読み書きや計算が苦手な「学習障害」、不注意が見られる「注意欠如・多動性障害」などがある。当事者は、挙動などから「空気が読めない人」と誤解され、日常生活に支障をきたすことも少なくない。

総合テレビでは27日午前8時15分から、情報番組「あさイチ」で、発達障害の人と円滑な会話を促す「カード」の考案など取り組みを通して「コミュニケーションの困りごと」を解消する道筋を探る。

Eテレでは26、27両日の午後8時からハートネットTV「自閉症アバターの世界」のタイトルで2回にわたり、インターネット上の仮想空間を舞台に活動している自閉症の人たちの生き方を見つめる。BS1でも海外のドキュメンタリーを紹介する。

5月に放送したNHKスペシャル「NHKスペシャル 発達障害～解明される未知の世界～」では、再放送の要望が1万2000件以上寄せられる反響があり、今月22日に再

NHKが9、10月に放送を予定している発達障害をめぐる主な番組

	放送開始時間	番組名
総合 テレビ	27日午前8時15分	あさイチ 特集「シリーズ発達障害 どう乗り超える? コミュニケーションの困りごと」
	26日午後8時	ハートネットTV「自閉症アバターの世界①」
Eテレ	27日午後8時	ハートネットTV「自閉症アバターの世界②」
	10月7日午後7時	地球ドラマチック「ちょっと特別な僕らの就活日記」
BS1	10月2日深夜0時	BS世界のドキュメンタリー「オレグの自立 ～発達障害と向き合う青年の物語～」
	10月3日深夜0時	BS世界のドキュメンタリー「ミッシェルの夢」

放送された。

NHK広報部は「当事者や家族にしか語れないリアルな声、役立つ最新情報を継続して伝え、周囲の人も含め

て『生きづらさ』を軽減できることを目指したい」と話している。

検事対象に初の児童虐待研修 児相や医師と連携へ

朝日新聞 2017年9月26日

児童虐待の児童相談所への相談件数と警察の検挙件数

増加する児童虐待事件に対応するため、最高検と法務省は25日から、医師や児童心理の専門家を招き、検事を対象とする初の研修会を始めた。全国の地検の検事24人が5日間の日程で虐待によるけがの見分け方や子供への聴取時の注意点を学ぶほか、児童相談所（児相）を訪問して職員らと意見交

根津弥

児童虐待の児童相談所への相談件数と警察の検挙件数

厚生労働省と警察庁まとめ



換する。

厚生労働省によると、児相への児童虐待の相談は増え続け、2016年度12万2578件で過去最多。警察庁のまとめでも児童虐待の検挙件数は16年が1081件で前年の1・3倍だった。

児童虐待は、親などの加害者が暴行を「転んでぶつけた」などと否認したり、家庭内のため、子供以外の目撃者がいなかったり、といった捜査の難しさがある。子供に何度も事情を聴けば心理的負担を増やす懸念も生じる。

「将来の虐待」防げ 滋賀県警、高校に“出前授業” 「相談してもいいのかな」と思える雰囲気づくりを

産経新聞 2017年9月26日

滋賀県近江八幡市の県立八幡高で26日、県警が「将来の児童虐待」を防ぐことを目的に出前授業を実施する。高校生を、親となり育児に関わる前の世代と位置付け、第1陣として来年3月までに県内13校で実施する予定。さらに増やす計画という。

県警は今春から児童虐待防止の啓発活動「子どもを虐待から守る次世代育成プロジェクト」を進めており、出前授業は柱となる取り組み。警察が主体で虐待に関する授業を企画するのは全国的にも珍しい。

八幡高では1年生約300人が体育館に集まり、孤独な育児に疲れ乳児に怒りをぶつける母親の姿、食事を与えられずごみ屋敷のような部屋で暮らす兄弟の様子を描いたアニメを視聴し、登場人物の感情や解決策について班ごとに議論。

プロジェクトへの助言や講師派遣で協力する大津市のNPO法人「子どもの虐待防止ネットワーク・しが」事務局長の松村睦子さんは「虐待の要因の一つは子育て家庭の社会的孤立。高校生も近所の家族にあいさつするなど『相談してもいいのかな』と思える地域の雰囲気づくりを担ってほしい」と話す。

障がい者福祉充実へ 公明新聞 2017年9月26日 札幌市で山本氏

公明党の山本博司障がい者福祉委員長（参院議員）は24日、札幌市で開催された知的障がい者らを支援する「全国手をつなぐ育成会連合会」（久保厚子会長）の大会に出席し、あいさつした。



山本氏は、これまで育成会とも連携し障害者差別解消法など、障がい者を支援する数多くの法整備を推進してきたと紹介。その上で、「障がい者の自立生活や職場定着を後押しするための新しいサービス提供に全力で取り組む」と強調した。

大会には高木美智代厚生労働副大臣（公明党）も参加し、「人間の尊厳が守られる共生社会をめざし、皆さまの声を政策に反映させていく」と述べた。



3千万人が加入する健保の25年度保険料、現行の1.4倍…健保連推計

読売新聞 2017年9月26日

大企業の社員や家族ら約3000万人が加入する健康保険組合の年間保険料が、平均で2025年度に被保険者1人あたり、現行の1.4倍の約66万円（企業と原則折半）に上がるという推計を健康保険組合連合会（健保連）が25日、発表した。

推計によると、国民医療費は15年度の42・3兆円から、25年度は57・8兆円に増える。収支を均衡させるための平均保険料率は15年度の9・1%から25年度は11・8%に上昇。被保険者1人あたりの年間保険料も平均47万6000円から同65万7000円に上がる。

衆院解散 選挙用品業者も“短期決戦”強いられ大忙し 神戸新聞 2017年9月26日

安倍晋三首相の衆院解散表明を受けて各党や立候補予定者が選挙モードに突入する中、選挙用品などを扱う兵庫県内の業者も大忙しの状態だ。降って湧いたような解散。衆院選の日程は「10月10日公示ー22日投開票」となり、28日の解散から24日間の短期決戦となる。公示まではあと2週間。業者には市町の選挙管理委員会などから問い合わせが相次ぎ、受注や出荷の準備に追われている。



「これほど解散が早いとは思わなかった」。投票所のアルミ製記載台用の滑り止めシートを手掛ける「甲南医療器研究所」（神戸市長田区）の前田悟社長（54）は焦りをにじませる。

もともとは医療機器の滑り止め用に販売していたシート。昨年4月の障害者差別解消法施行の直前、「シートの上に紙を置くと滑りにくい」と紹介する同社のホームページを見た札幌市選管から「手の不自由な障害者には投票用紙が滑って書きにくい。記載台用に使えないか」と問い合わせがあった。同市選管に50枚が売れて以降、口コミなどで販路は広がり続ける。

投票所記載台の滑り止めシートのサンプルを入れたダイレクトメール。全国の選管に発送する作業を急ピッチで進めた＝神戸市長田区苅藻通2、甲南医療器研究所（撮影・後藤亮平）

これまで県内では10以上の市町選管から受注。全国100超の選管に計1万枚以上を販売した。今年6月には、投票用紙の自動読み取り機を扱うグローリー（兵庫県姫路市）が販売元となる形で提携し、来るべき衆院選へ在庫2万枚を確保する話を始めたばかりだった。突然の解散風にも何とか1

万5千枚を確保し、休日返上で全国の選管へのダイレクトメール発送を急いだ。

また、看板製作・設置を手掛ける「ディスプレイタモン」（神戸市兵庫区）は10月22日投開票の神戸市長選・市議補選に向けて準備を進めてきた。既に掲示板885枚、選挙啓発用の横断幕など約110枚が完成していたが、「幕には『衆院選』の文字も入れなければならず全て作り直し」と藤尾司社長（64）。新たに衆院選用掲示板885枚の注文も入り、作業場はフル稼働だ。

県内で開票所の設営を請け負うレンタル会社「西尾レントオールRA神戸営業所」（同市中央区）も“特需”に沸く。小林克哉所長（57）は「たださえ秋は市町や地域のイベントなどが続く書き入れ時。人繰りや機材のやりくりも大変だが、何とか乗り越えたい」と意気込んだ。（山路 進）

月刊情報誌「太陽の子」、隔月本人新聞「青空新聞」、社内誌「つなぐちゃんベクトル」、ネット情報「たまにブログ」も



大阪市天王寺区生玉前町5-33 社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所発行